



和歌山市立宮北小学校
学校だより 令和7年12月号



学校開放週間（11/25～29）ご来校ありがとうございました😊

先月末に「学校開放週間」を実施し、のべ人数 350 人を超える多数のご来校をいただきました。通常授業の参観だけでなく、全校での「科学コミュニケーション授業」や 5.6 年生の「宮北祭りばやし」への講師先生の指導・練習、4 年生の「お薬の飲み方教室（学校保健委員会）」といった特別な学習もありました。



「ふれあいの集い」では、子供たちから日頃より登下校の安全にお力添えをいただいている見守り隊の皆様に感謝の気持ちをお伝えしました。また、5.6 年生はこれまでの練習の成果発表として「宮北祭りばやし 2025」を披露しました。

その後、各学級でワークショップを行いました。当日に向けて計画したり、練習をしたり、景品を作ったり、コーナーを分担したりしている子供たちの様子を見ていて、本番をとても楽しみにしていることが伝わってきました。どの学年の子供たちも自分が楽しむこと以上に、来てくれる人を楽しませようと熱心に、一生懸命に準備していました。そんな姿がとても素敵に見えました。相手意識が自然と生まれ、人を喜ばせたい、笑顔になってほしい、そのためにこうしてみよう、こんなふうにしたらどうかな？と話す声やどんどん工夫が生まれている場面を見かけました。心待ちにした本番が来て、喜んでもらえてうれしい気持ち、子供たちの達成感と幸福感が各教室にあふれたこと思います。子供たちの催しに心を寄せ、一緒に楽しんでくださった保護者の皆様、地域の皆様にお礼申し上げます。

学校長 西井恵美子



29 日(土)の「教育講演会」へご参覧いただいた保護者の皆様、地域の皆様ありがとうございました。犬塚先生のとてもいいお話でしたが、多くの方に聞いていただけず残念に感じています。学校だよりでのご案内、当日の放送等でお知らせしましたが、PR 不足であったと反省しています。来年度の教育講演会はたくさんの方に集まつていただけるよう計画、ご案内させていただきますので、ぜひご参観くださいますようお願いします。

★学校開放週間のご感想等、よろしければお聞かせください。

【学校開放週間のご感想等】 年 組 名前 ()

キリトリセン

「お薬の飲み方教室」4年生(11/27)

学校薬剤師の先生に、普段の生活でありがちな場面を取り上げ、わかりやすく実験を交えながらお薬の飲み方についてお話しいただきました。自分たちで授業の司会や進行も上手に進めていました。今後は学んだことを生かし、薬の効能がしっかりと届く正しい薬の飲み方を意識できることでしょう。

「みんなで科学コミュニケーション！」全学年(11/28)

滋賀大学の先生をお迎えして、NHK の番組「考えるカラス」の中のお盆と風船を使った実験を通して楽しく学ぶ特別授業をしていただきました。現在世界を飛び回る活躍をされている先生ですが、実は和歌山市のご出身です。この近隣で育ったとのことで、宮北地区も子供のころ自転車で通ったとなつかしんでおられました。授業後、先生から「自分たちの予想を積極的に説明しようとする子がたくさんいておどろきました。宮北小学校の子供たちは主体的で素晴らしい。そしてとてもセンスがいいですね。」というお言葉をいただきました。放課後は、先生に教員研修もさせてもらいました。また次回、来校していただける機会を計画したいと思っています。お楽しみに♪



「和歌山市音楽会」と「美術館鑑賞」

5.6 年生 (12/5)

和歌山県民文化会館での音楽会に午前中参加しました。宮北はトップバッター！大きなホールで緊張感を感じつつも立派に演奏していました！応援、ご来場いただいた保護者の皆様、ありがとうございました♡午後からは和歌山県立近代美術館で展覧会の鑑賞をしました。（貸切バスで移動、あたたかい車内でお弁当■県「美術館・博物館の活用促進事業」によって実施できました）



2 学期もあとわずかとなりました。学校で行っている教育活動については、日々の学習や活動等を通してお子様の姿や学校だよりや学年だより、その他配付のお手紙やホームページ、連絡システム等をもって情報発信に努めているところです。また、これまでの授業参観や運動会等の学校行事に加え、先日の学校開放週間の中で授業公開を行うなど、子供たちの姿や学校の様子を実際に見ていただきました。本年度の教育活動を振り返るにあたり、後日、「よりよい宮北小学校をつくるためのアンケート」についてのお手紙を配付します。昨年度まではアンケート用紙にてご回答いただきましたが今年度より QR コードからの回答となりますので、ご協力いただけますようお願いします。